

令和4年11月制定

令和4年度

関西国際空港レーダー施設
非常用発電機整備工事

仕様書

第五管区海上保安本部

第一章 工事概要

- | | |
|---------|--|
| 1 工事名称 | 関西国際空港レーダー施設非常用発電機整備工事 |
| 2 工事場所 | 関西国際空港レーダー施設(仮称)
大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 関西国際空港エアロプラザビル |
| 3 管理事務所 | 大阪湾海上交通センター 整備課
兵庫県淡路市野島江崎 914-2
TEL 0799-82-3050 |
| 4 工事期間 | 契約の翌日から令和5年3月31日(金)まで |
| 5 工事概要 | 本工事は、関西国際空港エアロプラザビルに設置する関西国際空港レーダー施設(仮称)に必要な非常用発電機等の設置工事を行うものである。
なお、関西国際空港エアロプラザビルの指定箇所については、関西エアポート株式会社が指定する工事業者にて施工すること。 |
| 6 工事内容 | (1) 非常用発電機設置工事 1式
(2) UPS(無停電電源装置)設置工事 1式
(3) 監視制御線敷設工事 1式 |
| 7 発注元 | 第五管区海上保安本部交通部整備課
神戸市中央区波止場町1-1
TEL. 078-391-6551 |
| 8 支払条件 | 完了払い |

第二章 一般 共 通 事 項

本仕様書に記載されていない事項や詳細については、以下による。

- ・「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）」
- ・「公共建築改修工事標準仕様書（建築建築編及び電気設備工事編）」（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）
- ・「廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃棄物処理法）」、「建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（建設リサイクル法）」
- ・その他関連法令

- 1 適用事項 (1) 本仕様書は、工作物等に係る電気通信設備工事全般に適用する。
(2) 本仕様書に規定する事項は、別に定めがある場合を除き、請負者の責任において履行すべきものとする。
(3) すべての設計図書は、相互に補完するものとする。ただし、設計図書に相違がある場合の優先順位は、次の(a)から(d)の順番のとおりとし、これにより難しい場合は4項による。
 - (a) 質問回答書
 - (b) 特記仕様書
 - (c) 図面
 - (d) 公共建築工事標準仕様書
- 2 設計図書 設計図書とは、図面及び仕様書（現場説明書及び現場説明に対する質問回答書を含む）をいう。
- 3 監督職員 監督職員とは、支出負担行為担当官（第五管区海上保安本部長）が任命した職員（請負契約書に示された職員）をいう。
- 4 疑義 設計図書に明記のない場合又は疑いを生じた場所は、監督職員と協議のうえ指示に従う。
- 5 協議 現場の納まり、取合いなどの関係で、設計図書によることが困難又は不都合な場合は監督職員と協議する。
- 6 官公署その他の手続き 工事に必要な官公署等への手続きは、速やかに行う。また、工事場所が企業内にあり、施工のため手続き等が必要な場合も同様とする。
- 7 関連する別工事 本工事を施工する上で密接に関連する別工事については、監督職員の調整に協力し、当該工事関係者ととともに、工事全体の円滑な施工に努める。

8 現場代理人	現場代理人とは、工事請負契約書に規定する現場代理人をいう。
9 工事現場の安全衛生管理	<p>(1) 工事現場の安全衛生に関する管理は、現場代理人を責任者として関係法令に従い管理する。</p> <p>(2) 工事現場は常に整理整頓を行い、特に危険箇所の点検を行うなど事故の防止に努める。</p>
10 災害等の防止	<p>工事施工に伴う災害の防止は、関係法令に従い適切に処置するとともに、次の事項を守らなければならない。</p> <p>(1) 第三者に災害を及ぼしてはならない。</p> <p>(2) 公害の防止に努める。</p> <p>(3) 善良な管理者の注意をもってしても、なお災害または、公害の発生する恐れがある場合の処置については、監督職員と協議する。</p>
11 臨機の措置	災害または、公害が発生した場合は、速やかに適切な処置をとり、直ちにその経緯を監督職員に報告する。
12 養生	在来部分、施工済み部分、未使用材料などで汚染または、周囲工作物等への損傷の恐れのあるものは、適正な方法で養生を行う。
13 施工計画書	工事着手に先立ち、工事の総合的な計画をまとめた施工計画書を作成し、実施工程表を添付のうえ監督職員の承諾を受ける。
14 施工図	施工に当たっては、事前に監督職員の指示する施工図（概観図、系統図、部品表等）を作成し、監督職員の承認を受ける。
15 職方への指示	実施工程表、施工計画書、施工図、原寸図及び見本等は、関係する職方に周知徹底させる。
16 材料	<p>(1) 材料は新品とし、監督職員の検査を受けて合格したもの又は 18(2)により承諾を受けたものを使用する。</p> <p>(2) 材料の品質が明示されていない場合は、均衡を得た品質のものを使用する。 設計図書による「JIS(日本産業規格)の規格品」と指定された材料は、JISマークのあるもの又は JIS の規格証明書が添付されたものを使用する。</p> <p>(3) 調合を要する材料は、調合表を監督職員に提出し承諾を受ける。</p>
17 材料の搬入	材料の搬入ごとに、その材料が設計図書に定められた条件に適合することを確認し、必要に応じ証明となる資料を添えて、監督職員に報告する。

- 18 材料検査 (1) 試験は、下記の場合に行う。
(a) 設計図書に定められた場合
(b) 試験によらなければ、設計図書に定められた条件に適合することが証明できない場合
(2) 供試体は、監督職員の承諾を受けて製作する。
(3) 試験は、公的試験所、その他の試験所、工事現場など適正な場所で行うものとし、その決定にあたっては監督職員の承諾を受ける。
(4) 試験を完了したときは、その試験成績書を速やかに監督職員に提出する。
- 19 施工 施工は、設計図書及び監督職員の承諾を受けた工程表、施工計画書、施工図、原寸図などに従って行う。仕様書に明記のないものでも当然必要な事項は、誠実に施工する。
- 20 軽微な変更 部材の取り合わせ及び現場の都合により必要が生じた場合は、その作業に支障のない範囲内で、かつ他の工作物等に支障を及ぼさない場合に限り監督職員の承諾を得て、工法の変更をすることができる。
- 21 現場の管理 工事現場の管理は、労働基準法、労働安全衛生法及びその他の関係法規に従い遺漏なく行う。また、工事場の労務者その他出入りの監督、風紀衛生の取り締まり並びに風水害、火災、盗難その他の事故並びに公害の防止について十分注意し、必要に応じて処置をとる。
- 22 補償 第三者に対して損害を与えた場合は、請負者は適正な補償をしなければならない。
- 23 支給品 本工事の支給品に関して、現場代理人は次の措置を行う。
(1) 支給品引き渡しを受ける際、事前にその旨を関係する管理事務所へ連絡する。
(2) 支給品引き渡しの際は、これに立会う。
(3) 支給品の保管場所、保管方法及び使用状況について指示を受けた場合には、必要な措置を講ずる。
- 24 あと片付け 工事の完成に際しては、建築物等の内外の後片付け及び清掃を行う。
- 25 工事報告 工事の進捗、材料の搬入出、作業内容、人数及び気象条件等を記載した日報を作成し、監督職員に提出する。

26 工事写真

写真は、工事前、工事中、完成とし、工事中については、各工程毎に1枚以上撮影する。デジタルカメラの場合は130万画素数以上とする。

- (1) 工事完成後に視認できない箇所は、工事の進捗につれて写真撮影を行う。
- (2) 上記写真撮影の際は、必要に応じて所用寸法が判別できるようスケール、折尺などをあて、工種、設計寸法、実測寸法等を記載した小黒板などを写し込む。
- (3) 完成写真は、構造物外形や仕上げ状態等を撮影する。

27 完成図書

次のものをA4ファイルに整理し、2部（管区本部及び管理事務所）提出する。

- (1) 工事概要
- (2) 完成図面（施工図、JW-CADのCD）
- (3) 試験成績表等（材料品質証明書及び保証書等を含む）
- (4) 各種届出書等
- (5) 廃材の処分先及び数量証明等
- (6) その他監督職員が指示するもの

28 竣工検査

現場代理人は、竣工検査に立ち会う。

なお、竣工検査での指摘事項については、請負人の負担により適切な措置を講じなければならない。

第三章 特記事項

1節 一般事項

1 一般事項

- (1) 工事は、施工場所が重要施設であることを各工事の従事者に周知徹底させるとともに、各種業務に支障を与えないように万全の注意を払い実施する。
- (2) 振動、塵埃等の発生を伴う工事を実施する場合は、施工時間帯及び養生方法等について、事前に監督職員と協議する。
- (3) 関西国際空港エアロプラザビルの指定する箇所については、関西エアポート株式会社が指定する工事業者にて施工すること。
- (4) 本工事現場では、次の施工条件による。
 - (イ) 騒音作業時間は12時から14時までの間を基本として、監督職員と関係先との調整に協力すること。(土、日、祝日及び年末年始等の繁忙期間は基本的に施工不可とする。)
 - (ロ) 作業員駐車場は、一般有料駐車場の利用を基本とする。
 - (ハ) ホテル内立入り手続は、予め作業計画及び作業員名簿を提出し、立入許可証を着用する。
- (5) 発生材および廃材については、関係法令に従い適正に処分する。
- (6) 他の請負者によって施工される工事等と出会いとなる場合は、監督職員の調整に協力し、当該工事関係者とともに本作業の円滑な施工に努める。

2節 発電機等設置工事

1 機器設置

各機器(支給品・工事手配品)等について、図示の位置に設置を行う。
なお、現地における設置据付位置については、図示の位置によるほか、監督職員の承諾を受ける。

2 支給品及び工事手配品

- (1) 支給品の受渡し場所は、次のとおりとする。
 - (イ) 支給品

品名	規格	数量	単位
非常用発電機 3φ 10kVA 415V	EX-10LT-72	1	台
無停電電源装置 3φ 10kVA 210V	SNU-A103TT22	1	〃
電力計測盤 3φ 415V MCCB50A付		1	〃

- (ロ) (イ)のうち非常用発電機の受渡し場所

大阪浮標基地

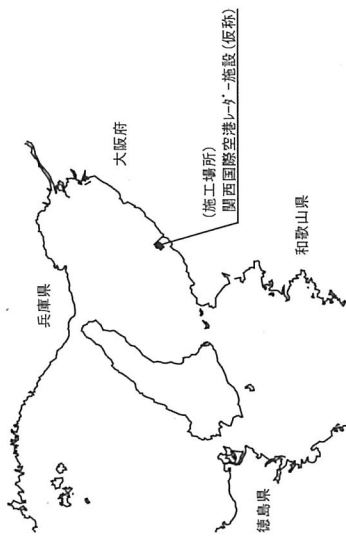
大阪市此花区梅町 2-1-95

- (ハ) (イ)のうち無停電電源装置および電力計測盤の受渡し場所

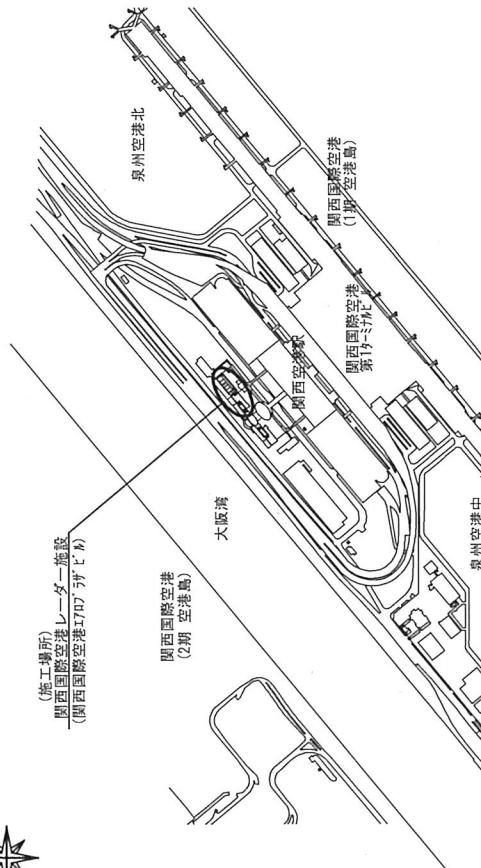
大阪湾海上交通センター

〒656-1725 兵庫県淡路市野島江崎 914-2

- (2) 図示のケーブル等について工事手配のうえ、各機器等の間を配線・接続する。
 - (3) 支給品および工事手配品の受渡しについては、監督職員の立会いのもとに行い、数量及び異常の有無を確認し、履行完了までの間、請負者の責任において善良な管理を行う。
 - (4) 支給品および工事手配品の受渡しにかかる輸送費用は請負者負担とする。
- 3 非常用発電機設置工事
- (1) 非常用発電機、コンクリート基礎およびフェンスについて、図示の位置に設置を行う。
 - (2) 非常用発電機の設定および試験調整は本契約で行い、試験成績表等を提出すること。
- 4 UPS（無停電電源装置）設置工事
- (1) UPS（無停電電源装置）について、図示の位置に設置を行う。
 - (2) UPS（無停電電源装置）の設定および試験調整は本契約で行い、試験成績表等を提出すること。
- 5 監視制御線敷設工事
- 図示のとおり、1階非常用発電機からR F階機器庫内監視制御端局装置までの間に監視制御線の敷設を敷設を行い、正常に監視制御可能であることを確認する。

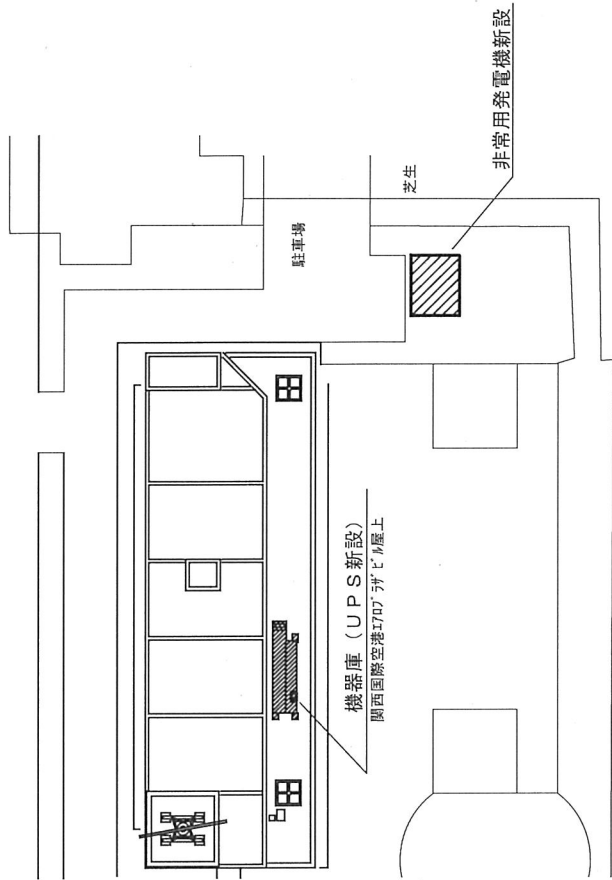


位置図 S=NON



関西国際空港レター施設(仮称)案内図 S=NON

自動車道



平面図 S=NON

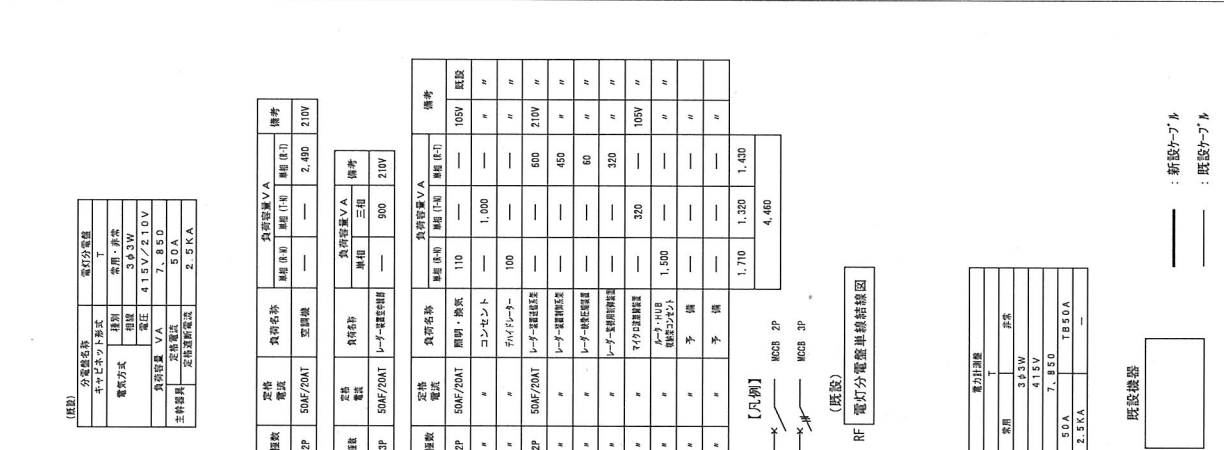
所在地

関西国際空港レター施設(仮称)
大阪府泉佐野市泉州空港北1番地 関西国際空港エアロプラザビル

工事概要

- (1) 非常用発電機設置工事 1式
- (2) UPS設置工事 1式
- (3) 監視制御線敷設工事 1式

令和4年度	工事名 関西国際空港レター施設非常用発電機整備工事	設計 Tadane	作成年月 2022.11	用紙 A3	縮尺	図名 位置図、案内図、平面図	図番 1
-------	------------------------------	--------------	-----------------	----------	----	-------------------	---------



(既設)

分電器名称	電灯分電器
キャビネット形式	—
種別	通常・非常
容量	3.0kW
電圧方式	415V/210V

(既設)

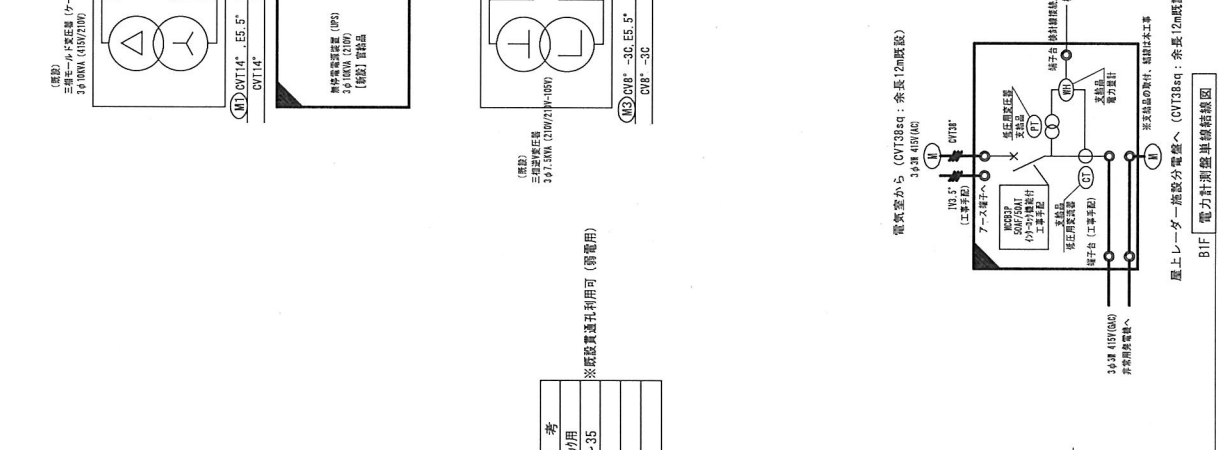
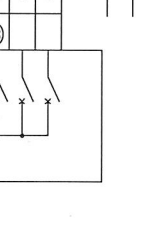
回路番号	種別	定格電圧	負荷名称	負荷容量VA		備考
				単相 (1相)	三相 (3相)	
①	2P	50MVA/20AT	空調機	—	—	2,400

(既設)

回路番号	種別	定格電圧	負荷名称	負荷容量VA		備考
				単相 (1相)	三相 (3相)	
②	3P	50MVA/20AT	1-F 照明器具	—	900	210V

(既設)

回路番号	種別	定格電圧	負荷名称	負荷容量VA		備考
				単相 (1相)	三相 (3相)	
③	2P	50MVA/20AT	照明・換気	110	—	105V 既設
④	"	"	コンセント	—	1,000	"
⑤	"	"	サーバ/サーバー	—	—	"
⑥	2P	50MVA/20AT	1-F 照明器具	—	—	500 210V
⑦	"	"	1-F 照明器具	—	—	450
⑧	"	"	1-F 照明器具	—	—	60
⑨	"	"	1-F 照明器具	—	—	320
⑩	"	"	1-F 照明器具	—	—	105V
⑪	"	"	1-F 照明器具	—	—	—
⑫	"	"	予備	—	—	—
⑬	"	"	予備	—	—	—



(既設)

分電器名称	電灯分電器
キャビネット形式	—
種別	通常・非常
容量	3.0kW
電圧方式	415V/210V

(既設)

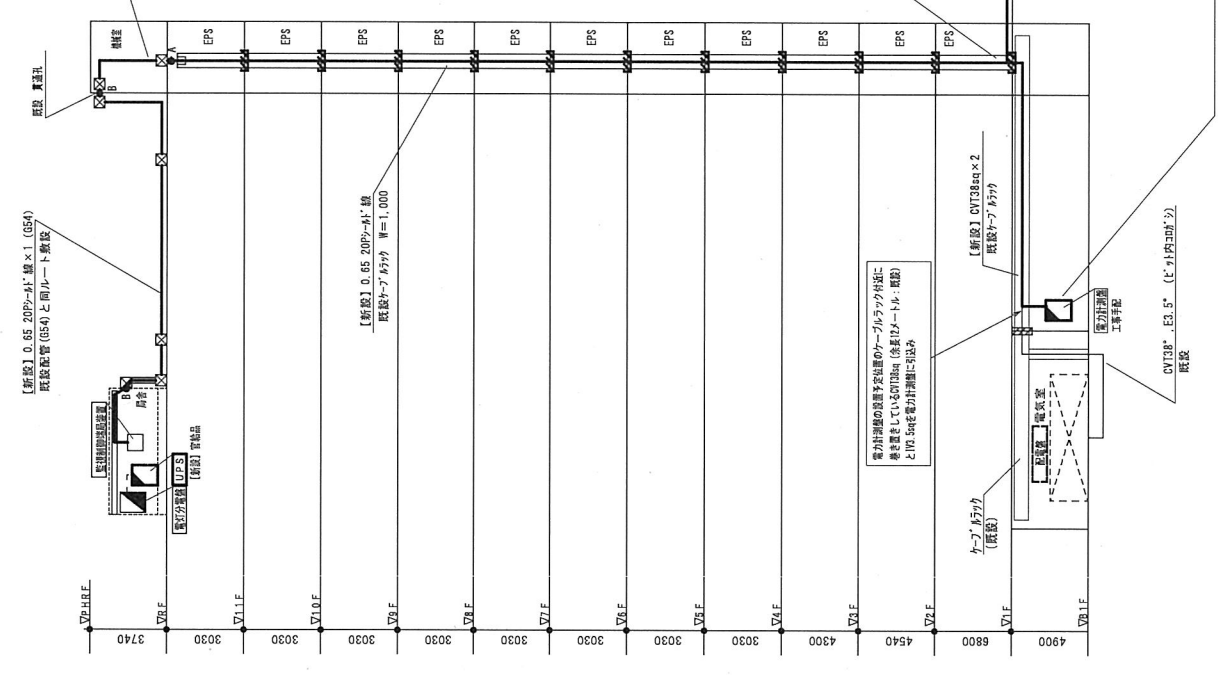
回路番号	種別	定格電圧	負荷名称	負荷容量VA		備考
				単相 (1相)	三相 (3相)	
①	2P	50MVA/20AT	空調機	—	—	2,400

(既設)

回路番号	種別	定格電圧	負荷名称	負荷容量VA		備考
				単相 (1相)	三相 (3相)	
②	3P	50MVA/20AT	1-F 照明器具	—	900	210V

(既設)

回路番号	種別	定格電圧	負荷名称	負荷容量VA		備考
				単相 (1相)	三相 (3相)	
③	2P	50MVA/20AT	照明・換気	110	—	105V 既設
④	"	"	コンセント	—	1,000	"
⑤	"	"	サーバ/サーバー	—	—	"
⑥	2P	50MVA/20AT	1-F 照明器具	—	—	500 210V
⑦	"	"	1-F 照明器具	—	—	450
⑧	"	"	1-F 照明器具	—	—	60
⑨	"	"	1-F 照明器具	—	—	320
⑩	"	"	1-F 照明器具	—	—	105V
⑪	"	"	予備	—	—	—
⑫	"	"	予備	—	—	—



(既設)

分電器名称	電灯分電器
キャビネット形式	—
種別	通常・非常
容量	3.0kW
電圧方式	415V/210V

(既設)

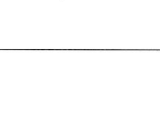
回路番号	種別	定格電圧	負荷名称	負荷容量VA		備考
				単相 (1相)	三相 (3相)	
①	2P	50MVA/20AT	空調機	—	—	2,400

(既設)

回路番号	種別	定格電圧	負荷名称	負荷容量VA		備考
				単相 (1相)	三相 (3相)	
②	3P	50MVA/20AT	1-F 照明器具	—	900	210V

(既設)

回路番号	種別	定格電圧	負荷名称	負荷容量VA		備考
				単相 (1相)	三相 (3相)	
③	2P	50MVA/20AT	照明・換気	110	—	105V 既設
④	"	"	コンセント	—	1,000	"
⑤	"	"	サーバ/サーバー	—	—	"
⑥	2P	50MVA/20AT	1-F 照明器具	—	—	500 210V
⑦	"	"	1-F 照明器具	—	—	450
⑧	"	"	1-F 照明器具	—	—	60
⑨	"	"	1-F 照明器具	—	—	320
⑩	"	"	1-F 照明器具	—	—	105V
⑪	"	"	予備	—	—	—
⑫	"	"	予備	—	—	—



(既設)

分電器名称	電灯分電器
キャビネット形式	—
種別	通常・非常
容量	3.0kW
電圧方式	415V/210V

(既設)

回路番号	種別	定格電圧	負荷名称	負荷容量VA		備考
				単相 (1相)	三相 (3相)	
①	2P	50MVA/20AT	空調機	—	—	2,400

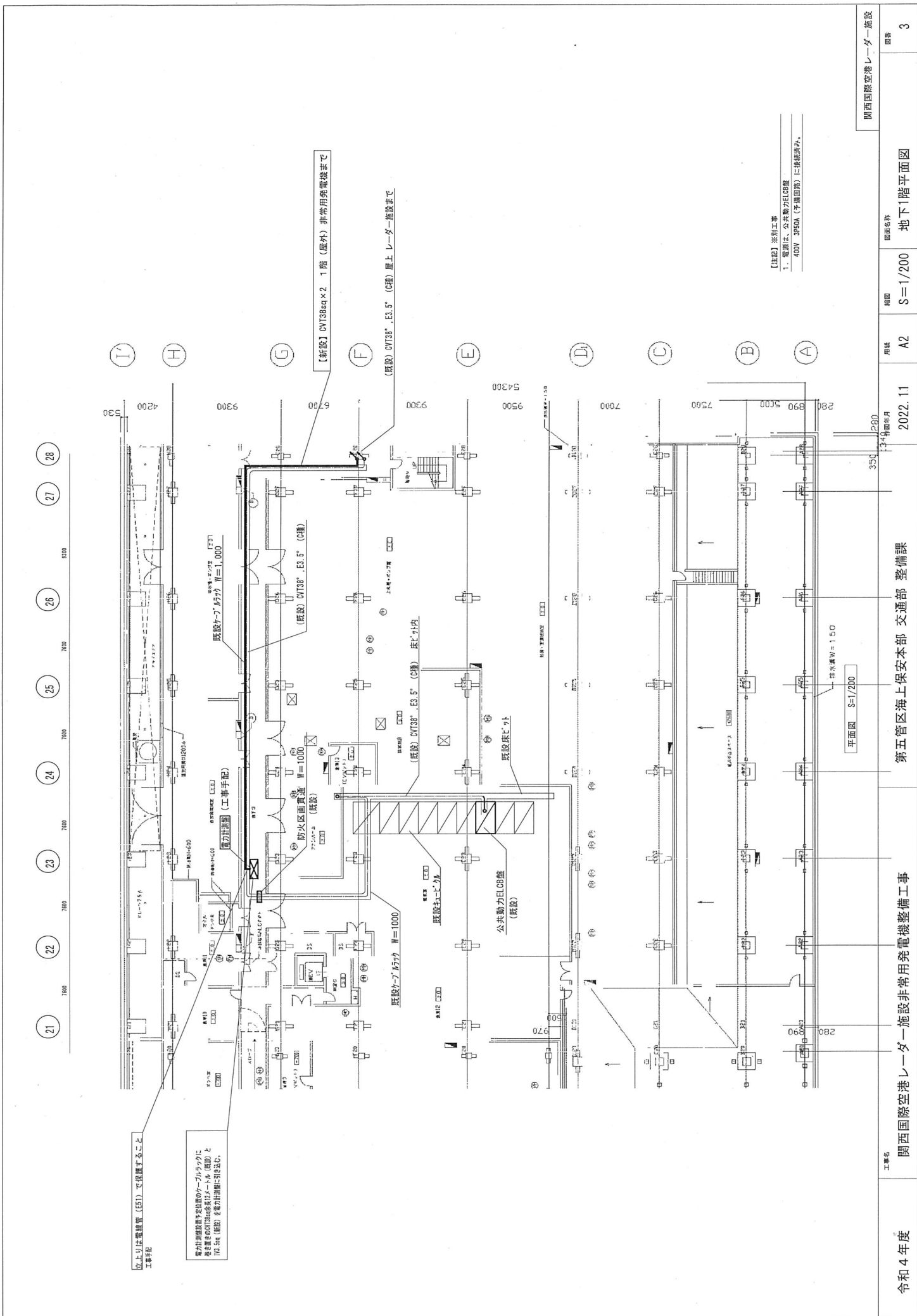
(既設)

回路番号	種別	定格電圧	負荷名称	負荷容量VA		備考
				単相 (1相)	三相 (3相)	
②	3P	50MVA/20AT	1-F 照明器具	—	900	210V

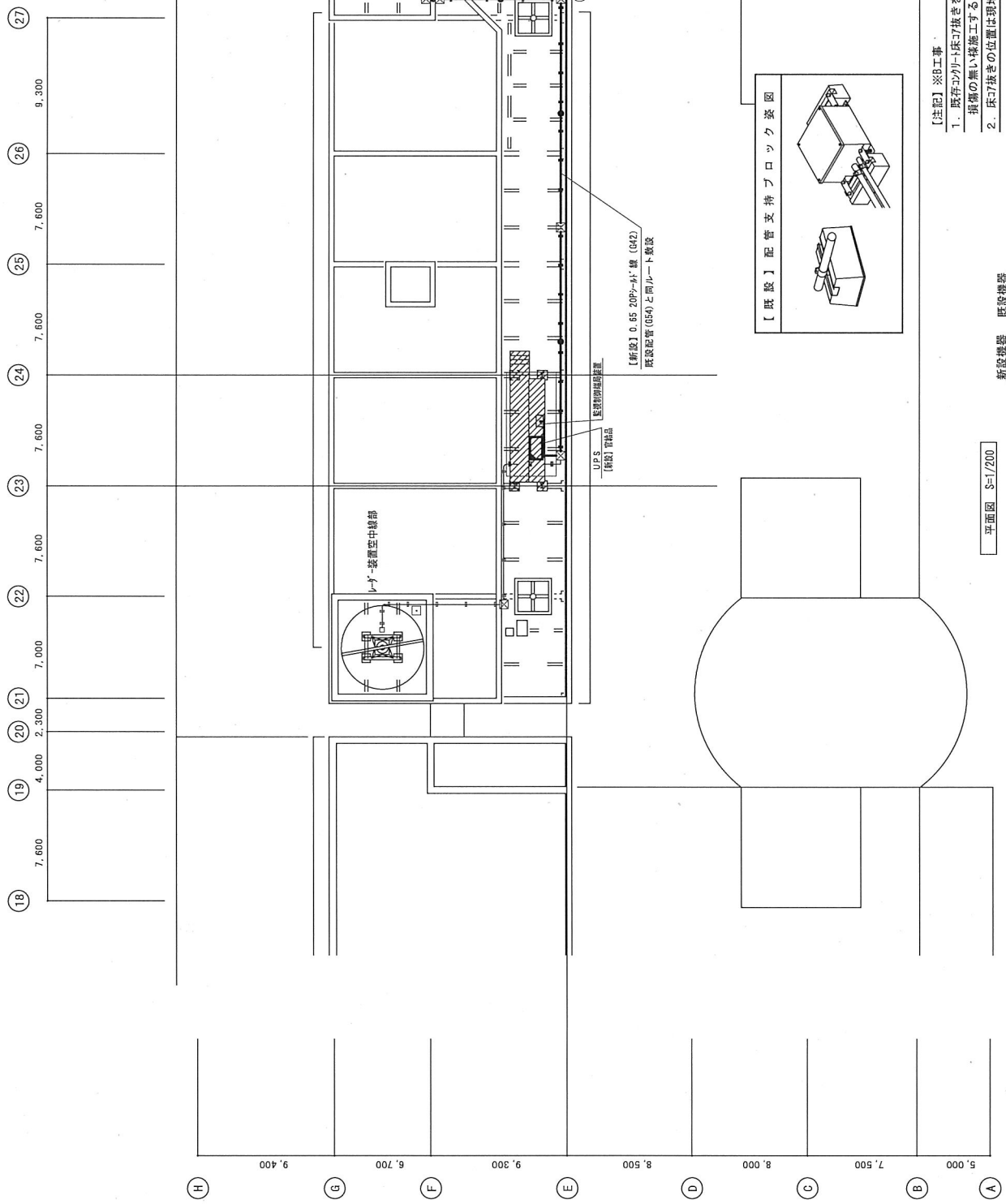
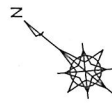
(既設)

回路番号	種別	定格電圧	負荷名称	負荷容量VA		備考
				単相 (1相)	三相 (3相)	
③	2P	50MVA/20AT	照明・換気	110	—	105V 既設
④	"	"	コンセント	—	1,000	"
⑤	"	"	サーバ/サーバー	—	—	"
⑥	2P	50MVA/20AT	1-F 照明器具	—	—	500 210V
⑦	"	"	1-F 照明器具	—	—	450
⑧	"	"	1-F 照明器具	—	—	60
⑨	"	"	1-F 照明器具	—	—	320
⑩	"	"	1-F 照明器具	—	—	105V
⑪	"	"	予備	—	—	—
⑫	"	"	予備	—	—	—

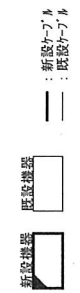
令和4年度	工番号	第五管区海上保安本部 交通部 整備課	2022.11	A2	N/S	図面名称	2
関西国際空港 レーダー施設非常用発電機整備工事 <td></td> <td>整備課</td> <td>2022.11</td> <td>A2</td> <td>N/S</td> <td>幹線設備 系統図・盤接続図</td> <td>2</td>		整備課	2022.11	A2	N/S	幹線設備 系統図・盤接続図	2



【注記】※別工事
 1. 電源は、公共動力ELO室
 400V 3F50A (予備回路) に接続済み。



【注記】※B工
 1. 既存コンクリート床コバ工を行う場合、レントゲン探査を行い既存配管等損傷の有無を確認すること。
 2. 床コバ工の位置は理地で確認後、施工すること。

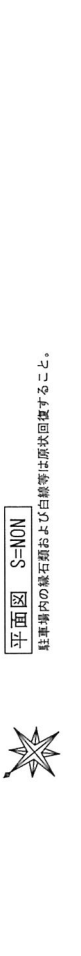
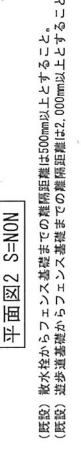
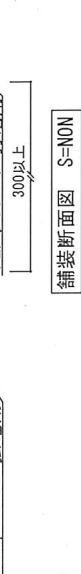
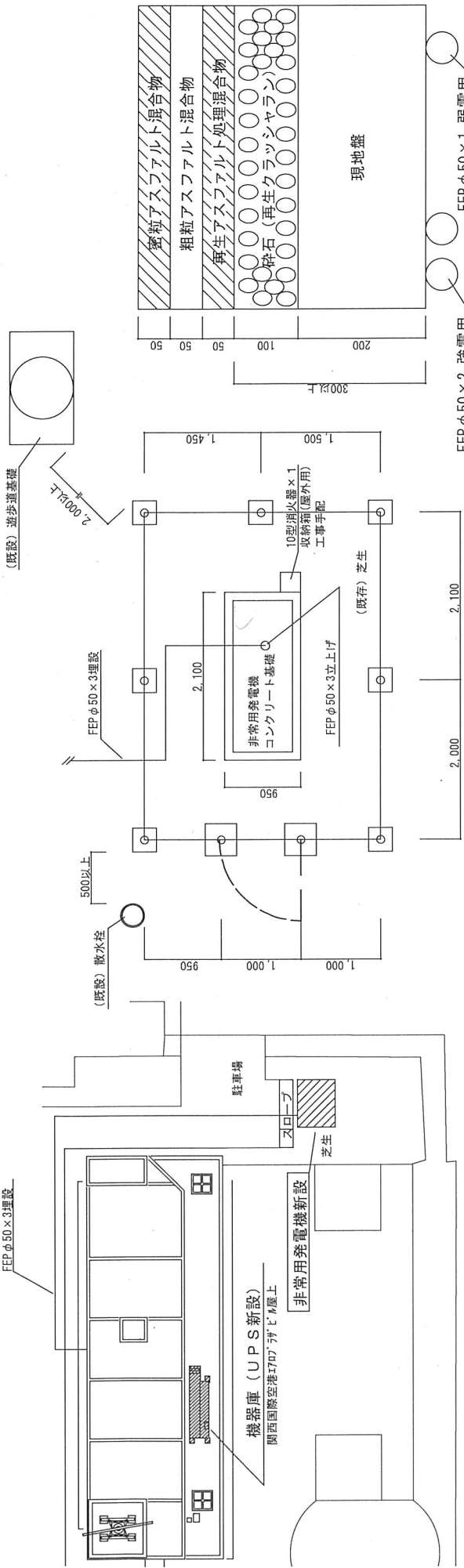


平面図 S=1/200

令和4年度	工事名 関西国際空港レーダー施設非常用発電機整備工事	年度 2022.11	用途 A2	規模 S=1/200	図面名称 屋上平面図	図面番号 4
-------	-------------------------------	---------------	----------	---------------	---------------	-----------

第五管区海上保安本部 交通部 整備課

関西国際空港レーダー施設

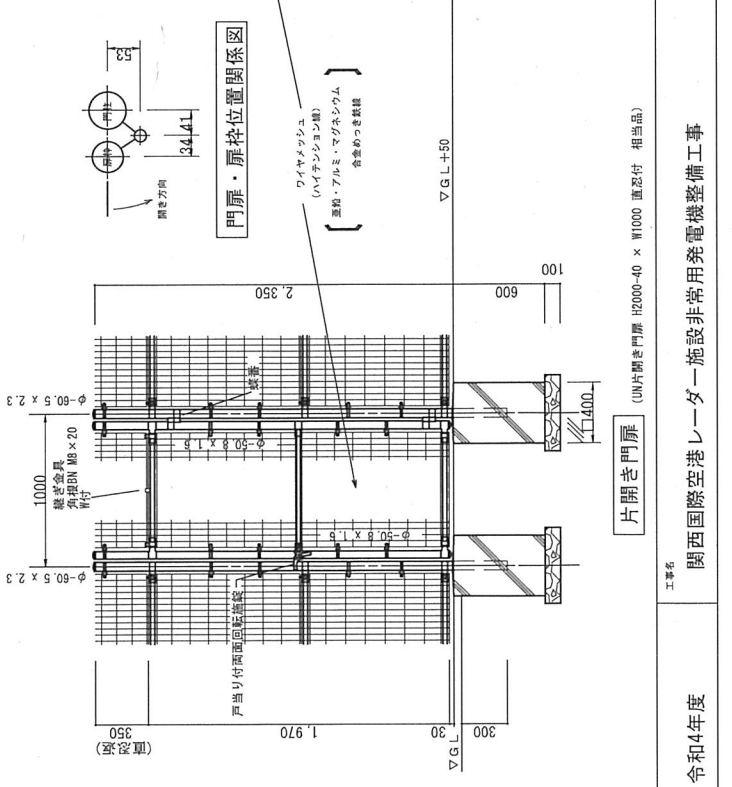
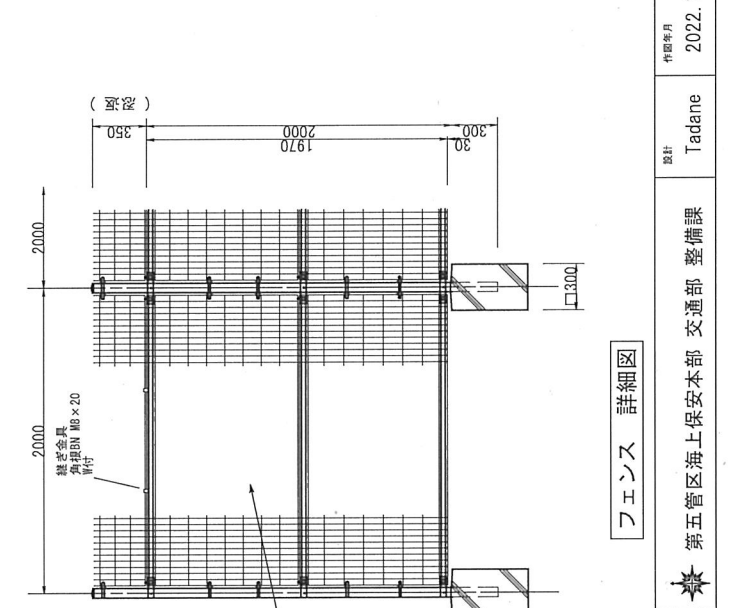


設計条件

基礎条件...長期耐圧耐力 98 kN/m² (1.0 t/m²)
 設計活重...既設57年改正の建築基準法・旧法行命に基づく風圧力に依る。

備考

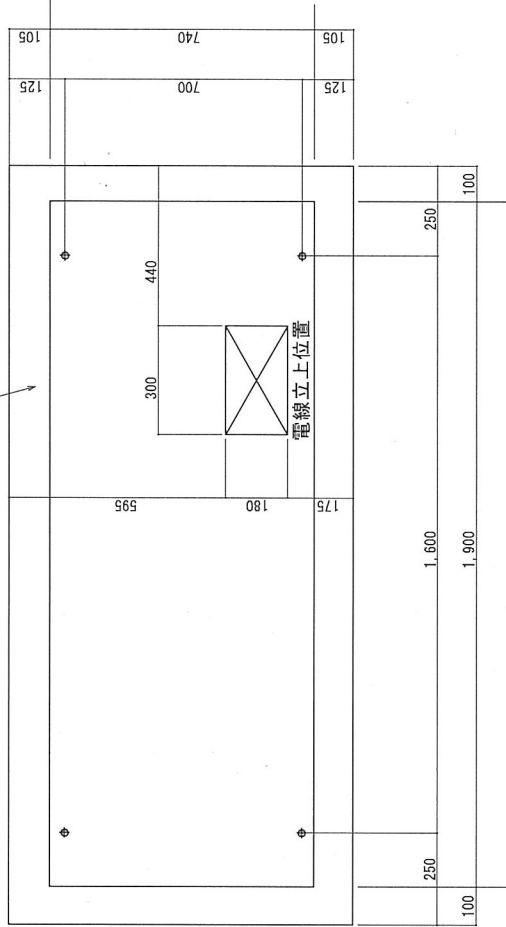
1. 概観について
 ・ 土柱、凹柱、扶柱、ジョイント、抑え金具、鋸ぎ金具、ワイヤメッシュ
 ・ 面粉、アルミ・マグネシウム合金めっきの上層耐溶性樹脂粉体塗装
 ・ バンド
 ・ アルミ合金めっきの上層耐溶性樹脂粉体塗装
 ・ アル型金具
 ・ アルミ・アルミ・マグネシウム合金めっきの上防錆着色処理
 ・ ポルト、ナット
 ・ 溶機車納めつきの上防錆着色処理
 ・ 戸当り付両面凹部塗装
 ・ 溶機車納めつきのみ
 ・ 本図凹部は180°開きとする。
 3. カラー：ステンページュ



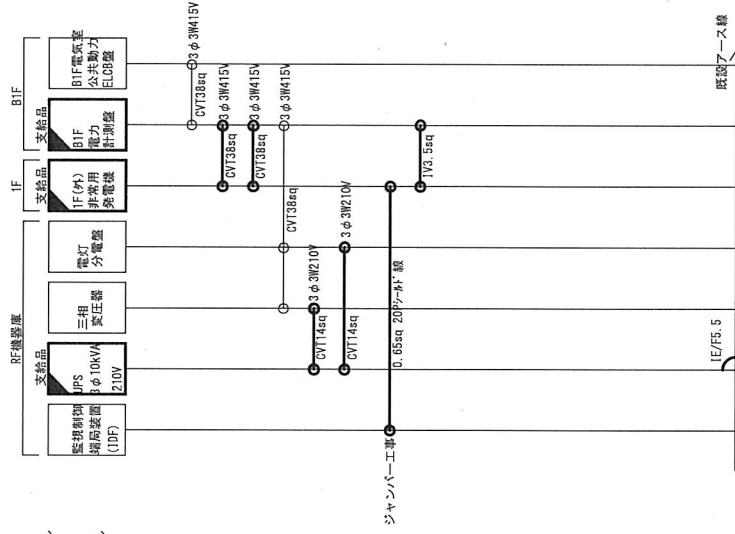
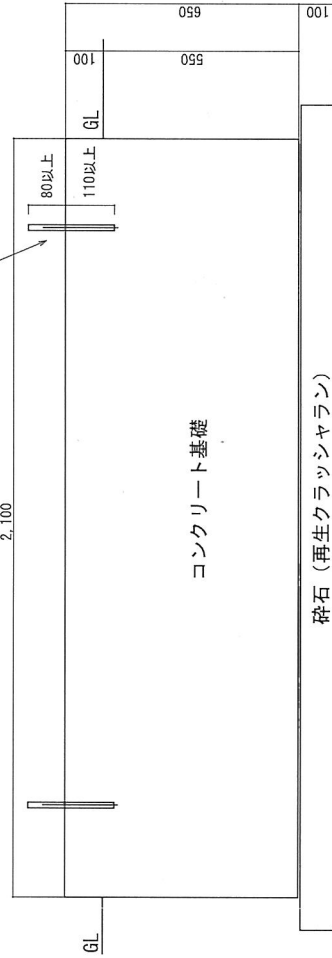
【凡例】

- : 新設機器
- : 新設ケーブル
- : 既設機器
- : 既設ケーブル

発電装置共通台床

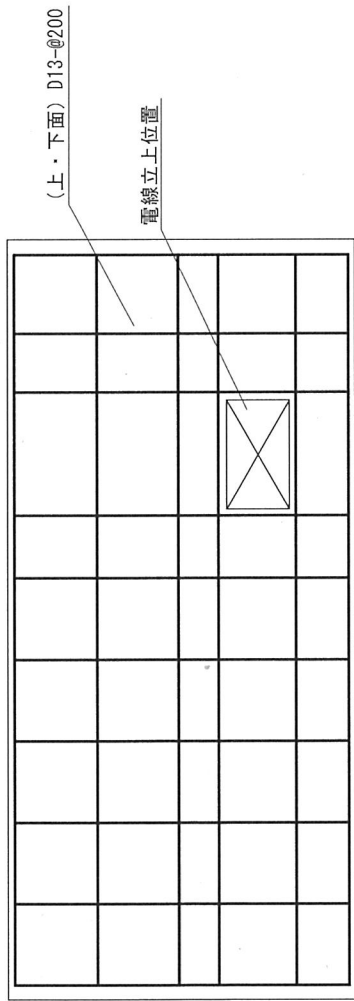


M16 (SS400) アンカーボルト × 4
(工事手配)

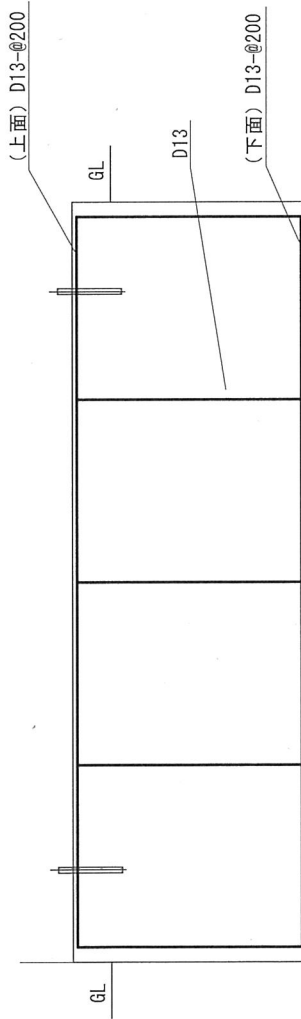


機器間接続図

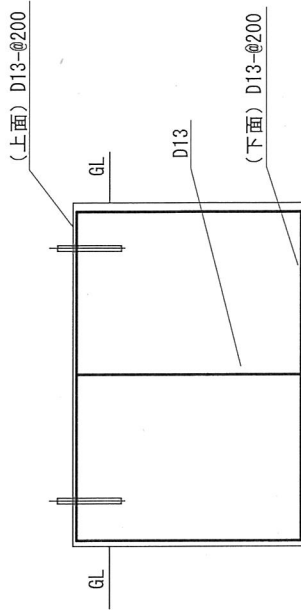
※ 敷設ケーブル等は顕露すること。



コンクリート基礎
配筋参考図 (上面・下面)
正面



コンクリート基礎
配筋参考図 (側面 1)



コンクリート基礎
配筋参考図 (側面 2)

種別	鋼板製 (SEHC 2.3mm)
塗装仕様	亜鉛溶剤後ポリウレタン樹脂塗装 (重耐塩)
塗装色	SY 7/1 (半艶)
材質	共通台座: 形鋼製 (SS400)
塗装仕様	溶剤塗膜めっき後ポリウレタン樹脂塗装 (重耐塩)
塗装色	SY 7/1 (半艶)
乾燥重量	乾燥 1300kg (燃料満油時 1550kg)

